

2008年度 情報検索応用能力試験

1級 試験問題(前半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
また、「専門分野番号」欄に、以下の5つの専門分野の中から1つ選び、その専門分野番号を必ずご記入下さい。

専門分野番号	専門分野名
1	ビジネス
2	特許
3	化学
4	ライフサイエンス
5	総合

記入のない場合は、採点対象となりませんのでご注意ください。

3. 解答時間は、13：15～14：45の90分間です。
4. 中途退席できる時間は、14：00～14：30の30分間です。
一旦退席すると、前半の試験終了まで再入場はできません。
5. 問題は1問、1ページ、解答用紙は7ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。

問1 あなたが選択した専門分野に関して、問題文にしたがって解答しなさい。

あなたがこれまでに行った情報検索事例の中から、1級合格者の事例としてふさわしいと考える例を取り上げ（複数でも可）、以下に示す項目の内容を盛り込んで、論文(2,000字程度)の形でその具体的内容を書きなさい。また、この検索を行う際のあなたの考え方を述べなさい。論文の題目は自由に付けなさい。

【論文に盛り込む内容】

- ・ 調査・検索の目的
- ・ 検索の範囲
- ・ 調査期間
- ・ 調査費用
- ・ ユーザーとの折衝
- ・ 検索対象データベース
- ・ 検索戦略
- ・ 検索の手順
- ・ 結果の入手
- ・ データベース検索以外の調査
- ・ 調査結果のまとめ
- ・ この調査で感じたこと
- ・ データベース提供者への要望
- ・ ノウハウの蓄積と共有化